

3月3日 水と衛生月間

宇部RC(内良)奨学生卒業祝い・宇部RC(内良)奨学金委員会作村良一委員長他

宇部ロータリークラブ内良奨学金の奨学生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。ロータリークラブはアメリカのシカゴで今から111年前に始まりました。世界に会員は約120万人35000クラブ。日本は約9万人2300クラブ。宇部市にも3クラブ約120人の会員がいます。「世界で良い事をしよう」世界の平和を願う団体です。宇部ロータリークラブ内良奨学金制度は、昭和44年2月に発足しました。47年前、宇部市出身の実業家、内良義勝氏(京都府宇治市転居)が宇部市の皆さんにお世話になり「郷土のために役立てて欲しい」と、宇部ロータリークラブに寄付されましたお金を基金にして宇部市内の人物・成績ともに優れた高等学校の生徒に支給されます。過去47年間に巣立った生徒は570人以上になります。

母さんの「あおいくま」という本を知っていますか・・・5年前出版

「あせるな、おこるな、いばるな、くさるな、まけるな」

これは、日本を代表するものまねタレントとして活動を続けるコロツケさんが人生の基本として胸に刻んでいる言葉です。本名・瀧川 広志さん熊本出身。この言葉を教えてくれたのはコロツケさんのお母さんです。コロツケさんが幼い頃お姉さんを加えた母子三人の生活は決して楽ではありませんでした。三食のおかずが全てもやしだったり、そのうち、もやしもなくなって、あられが、食卓にならんだり、でも、お母さんは決して暗い顔を見せず、むしろ「今日のごはんは、あられたい!」と明るくいいコロツケさんもお姉さんも喜んで食べていました。意識せずとも、おかしいことを、やらかしてくれるお母さんのおかげでコロツケさんの家は笑い声が常に絶えない家庭だったのです。いつも前向きに生きてきたコロツケさん。「あおいくま」がきっと前に進む勇気を与えてくれるはずです。卒業後は、進学、就職、社会へと進まれます。これからの長い人生をポジティブに、そして明るく前を向いて進んでもらいたいと思います。奨学生の皆さんの卒業お祝と今後の活躍の激励を込めて挨拶に代えます。おめでとうございます。頑張ってください。